

五病之吉相之事

- 一、結馬久敷といへども、腹なり目之内ゆるく、起ふしかろくは死すことなし
- 一、虫腹久痛といへども目の内かろきはよし
- 一、尿結久病馬くたびれ候といへども、しりえだ、かがめて、しげくに足ふみし身ぶるいをして病はよし
- 一、諸之瘡出候といへども四足にくだらずば治す事はやし
- 一、内落（ないらく）久吹といへども、頭之内ならず、ぬか草をくい目かろきはよし

悪相之事

- 一、結馬腹ならず、息くさく、きんはれ、おき伏よきは大切也
- 一、虫腹鼻より黄なる水ながるるはかならずし（死）す
- 一、尿結齒きこい口をあくれば、水ながるるは大切なり
- 一、瘡馬に五発し、或は遍身にみちたる時、内落吹出たるはわろし
- 一、内羅馬肚あがり目かたまり頭之内なり、ぬか草をうとむはわろし

桑嶋新右衛門尉 仲綱

鈴木主膳介

道重

水沢清五郎

文禄四乙未 二月五日 実秀

青柳与六郎殿

進覧